



～ 志をもち 郷土を誇りに思い 郷土の誇りとなる ～  
「自己有用感(人、社会の役に立つ)」「自己肯定感(やればできる)」の高揚

**第25回創造アイデアロボットコンテスト九州中学生大会(12/14,15)**

熊本県で開催された本大会に、制御部門(玄武チーム)と基礎部門(朱雀チーム)に出場しました。

制御部門では、得点の自己記録を更新したものの惜敗。基礎部門では予選Aグループの第1試合から登場。1試合目を確実に勝利し、笑顔が見られました。2試合目は最後まで接戦を演じました。同数でありながらも、細かいルールにより残念ながら惜敗。相手チームは決勝トーナメントまで進み、全国大会を決めた強豪チームでもありました。本当に惜しい一戦でしたが、最後まで諦めない姿が印象に残りました。

夏休みから継続して取り組み、積み重ねてきた努力は決して無駄ではありません。「一生懸命」…。毎日のように試行錯誤しながらロボットを改良し、そして練習してきました。心から拍手を送りたいと思います。目標に向かう姿は素晴らしく、そして誇りあるものでした。よく頑張りました。



**人権集会(12/6)**

12月10日は世界人権デーでした。どの学校でもこの前後には人権について重点的に考える期間を設定しています。

この日は、学年で学び得たことや、これから自分たちが意識して取り組んでいくことなどを発表しました。また、市の人権作文で表彰された生徒の発表、装身具を用いた高齢者体験も行いました。「誰もが幸せに生きる権利」は、自分も他人も持っています。互いに尊重し合うことがたいせつであると私は考えます。様子は、学校のホームページにも紹介しています。ご覧ください。

三井楽中学校は、食育の研究を平成29年度から令和元年度までの3年間、学校・保護者の皆様と共に進めてきました。現在は「G究グルメ」や「Happy Lunch」、「弁当の日」を中心にその取組を継承しています。

**弁当の日(12/9)**

「弁当の日」は、子どもたち自身が作った弁当を給食時間に食べる取組であり、意義は「弁当の日」を通して生きる力を育む(「こどもの自立」「親の成長」「家族の絆」)ことです。

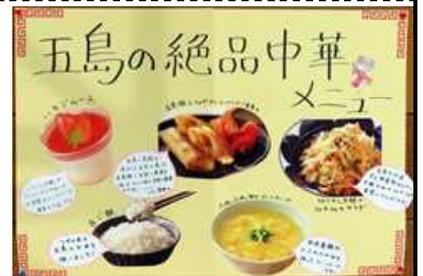
休日を利用して食材を準備したり、下ごしらえをしたりした子どもたちも多かったのではないのでしょうか。いつもより早い時間に起床し自分でつくっていた子どもたちの姿は、保護者の皆様にはどのように映ったのでしょうか？

給食の時には、互いに見せ合ったり、照れて見られないように食べたりなど様々。失敗談や苦労話でも盛り上がったようですが、自分で作った弁当はやはりおいしかったようです。校長は、「レンチン」食材をふんだんに使ってしまう、子どもたちのような心温まるものではありませんでした。来年は心を入れ替え、妻の苦労も思いながら手作りを中心としたお弁当に…と思っています。

**「G究グルメ王座」**

文化祭当日、ご来場いただいた皆様に3年生の4チームがつくった献立に投票していただきました。ご協力ありがとうございました。

令和6年度の王座に就いたのは「五島の絶品中華メニュー」でした。1月の給食週間中、実際に給食として登場する予定です。4チームとも五島の食材をふんだんに使い、工夫を凝らしていました。どの献立に投票するか多くの方が迷ったのではないのでしょうか。校長も、悩みに悩んで〇チームに投票。秘密です。



**第2学期終業式(12/24)**

8月26日(月)から授業が開始され、約4か月。長い2学期が終わりました。多くの学びから、多くの育ちを実感した2学期でもありました。駅伝、文化祭、音楽発表会、修学旅行、校外学習等の学校行事。町民運動会・文化祭、わかもん祭、運動部関係の各種大会、ロボコン大会…。子どもたちにとって、多忙な時期だったと思います。それらに参加した人は多くのことを学び、今後の自分の糧となったことでしょう。学校だけでなく、学校外でも学ぶことは多くあります。あまり参加できなかった子どもたちは、今後ぜひ積極的に参加することを望みます。また、保護者の皆様からも声をかけていただきたいと思います。

課題ももちろんあります。やはり、学びに向かう姿勢がまだまだ不十分である子どもたちが多い現状があります。

「何のために学ぶの？」…校長から子どもたちへの冬休みの宿題です。答えは、人の数だけあるのだと思います。その答えを子どもたち自身が見つけ、自らの可能性が広がるよう、私たち大人が導き、支援していかねばなりません。冬休みも課題(宿題)があります。やり遂げるよう、ご家庭でもご支援をお願いします。良いお年をお迎えください。新年もよろしくお祈りします。